

令和6年度前期

労働者協同組合セミナー報告

つくば市市民部市民協働課

令和6年7月作成

基礎編



日時： 5月30日(木) 18:30~20:00 オンライン開催

参加者数： 17名

講師： 田嶋 康利(たしま やすとし)氏

日本労働者協同組合連合会 専務理事

内容： 参考事例を交えながら、「協同労働」の基本となる考え方(出資・経営・労働)や運営方法と、今後の協働労働の可能性について

質疑応答 一部抜粋



労働者協働組合というのは、茨城県に届け出が必要ですね。
その場合の活動領域は県内で限られるのですか。

今までの協同組合は、それぞれの都道府県の知事の認可に沿うので、活動は県内に限られていますが、労働者協同組合は全国どこでも活動することができます。ただし、届出はその事業所が所在する都道府県に届けます。



事例紹介編

日時： 6月13日(木) 18:30~20:00 オンライン開催

参加者数： 14名

発表者： 大津 清次(おおつ せいじ)氏

労働者協同組合 無茶々園の森 代表理事

國仲 義隆(くになか よしたか)氏

労働者協同組合 かりまた共働組合 理事

内容： 実際に労働者協同組合を設立して活動を行っている組合の活動内容や、設立の経緯などについて

質疑応答 一部抜粋



労働者協同組合を設立するにあたって、課題になったことや困難だったことはありましたか。

うちの場合は、労働者協同組合法が成立する前から、出資して、意見を反映させて運営していたので、スムーズに設立できました。





ワークショップ編

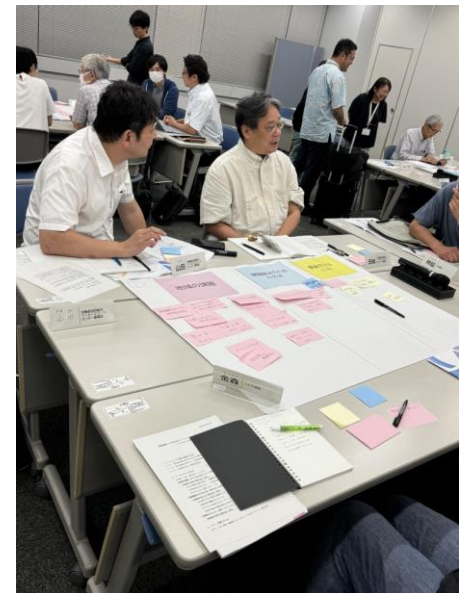
日時： 6月27日(木) 18:30~20:00 市役所会議室 203

参加者数： 7名

ファシリテーター： 山田 浩史(やまだ ひろし)氏 外2名
ワーカーズコープ東関東事業本部

内容： グループ毎に、①地域の課題 ②課題解決のための方法 ③事業化するには の3つのテーマに沿って意見交換

 ワークショップの様子 



設立編



日時： 7月11日(木) 18:30～20:00 オンライン開催

参加者数： 13名

講師： 山口 豪(やまぐち すぐる)氏

労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団 労協法業務室

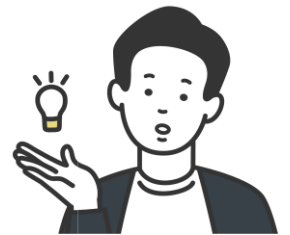
内容： 労働者協同組合を新規設立するにあたっての流れやルール、必要書類の作成手順について

質疑応答 一部抜粋



労働者協同組合を立ち上げる際、必要な人数がすでに揃っていた場合、行政庁への届け出が完了するまでにおおよそどれくらいの期間かかるのでしょうか。

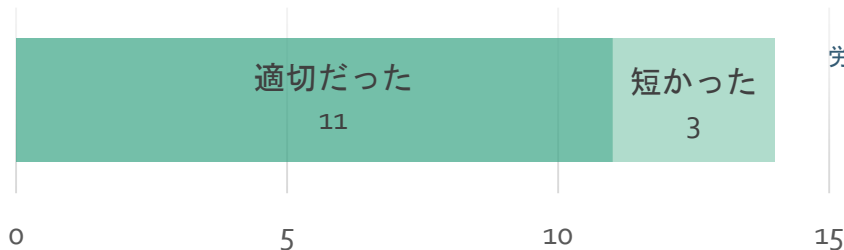
まず必ず2週間、創立総会の公告をしなければならず、さらにそこから登記をすると、管轄する法務局の事務作業の進み具合によりますが、登記事項証明書が発行されるまで、おそらく1週間程度かかりますので、概ね1ヶ月かかると思います。



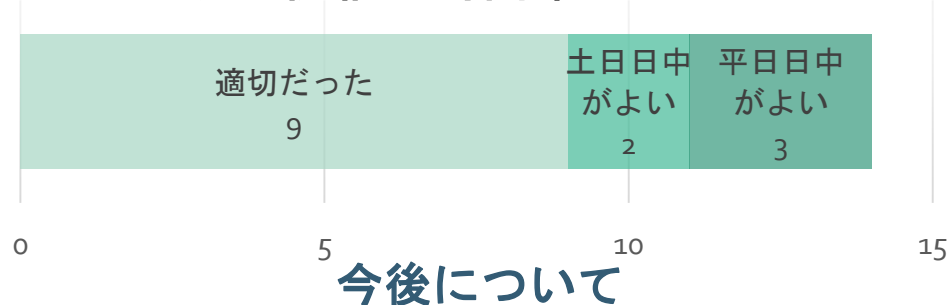
参加者アンケート結果(一部抜粋)

アンケート回答数 14人

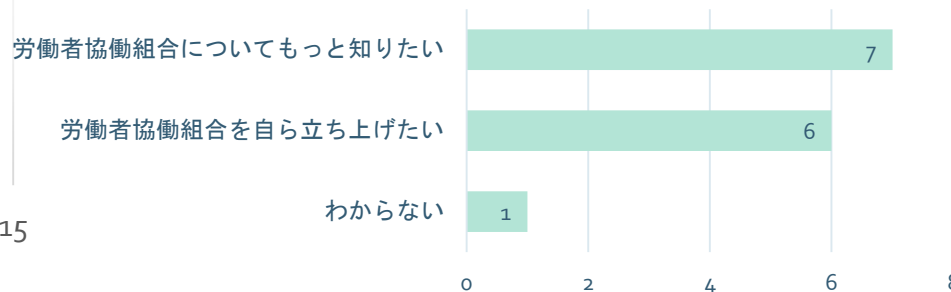
セミナー所要時間について



セミナー開催の時間帯について



今後について



「参考になったこと、印象に残ったこと」



昨年度後期及び今年度前期のセミナーに参加して、労働者協働組合の詳細を把握することができたので、有用なセミナーであったと思います。

ワークショップでは、対面で議論できるので他の方の活動などの理解が深まりました。

自治会を主体として協働労働を立ち上げられ、地域のニーズに合った新たな事業を展開されていることに深く心を動かされました。





Thank You



ご参加ありがとうございました

